

スポーツ連盟とやま

富山ウォーキングクラブニュース

第128号 (2019年10月1日)

【発行責任者：寺山秀行】

森本から津幡へ (北陸道 その4)

【実施日】2019年10月10日(木) 9時50分

【集合・出発】

I R いしかわ鉄道 森本駅着 9:31

参考) あいの風富山発 8:36→小杉 8:49→高岡 8:59→森本 9:31

帰り ; いしかわ鉄道津幡 13:58→高岡 14:25→小杉 14:33→富山 14:43

【行程】

森本駅⇒松並木の金沢下口往還⇒波自加弥(はじかみ)神社⇒津幡駅

【歩行距離】約8キロ 約3時間 【装備】雨具、飲料水、

【参加費】会員 200円 一般 500円 【ランチ】1000円前後で津幡駅前にて

【申込】10月8日(火) 寺山秀行さんまで

☎fax 0766-24-8474 Cメール 090-2033-1905



いにしへの宿場町を訪ねる回廊めぐり

10月例会-2

なめりかわ宿場回廊めぐり ウォーキング

【実施期日】 2019年10月20日(日)

【集合時刻・場所】 あいの風とやま鉄道 滑川駅 8時50分

あい鉄時刻表 行き 滑川 8:41←富山 8:26←小杉 8:10←高岡 8:01

帰り 滑川 13:30→富山 13:46→小杉 13:56→高岡 14:03

【コース】 滑川駅⇒「なめりかわ宿場回廊1～13を歩いて尋ねます⇒途中 銭湯(塩湯) 木造校舎 田中小学校にも寄ります

【歩く距離】 およそ 8km 時間 約4時間

【食事】 ゴール地 エルショッピングセンター内

「ぱんじゅう」「どんどん焼き」「天井」(750円)などあり

公園通りには、エプリーズ(フランス料理)のランチあり 1200円から

【申込締切】 10月13日(日)～16日(水)まで

甲かほるさん ☎ 0766-75-1697 携帯、Cメール 090-7083-1080

《なめりかわ宿場回廊めぐりについて》

滑川市は、古くは16世紀初頭から北国街道(北陸道)加賀藩の宿場町として人の往来や物資の流通で賑わいました。その宿場町をより分かりやすく散策するための「なめりかわ宿場回廊めぐり案内マップ」が作成されています。今回はこのマップを片手に宿場町を回廊のように見て回ります。

ノスタルジーな空気漂う街道(?)はお好きですか。富山湾に面する「滑川市」は、海と山に挟まれた自然豊かな場所です。町の東西を北国街道(北陸道)が通り、江戸時代から宿場回廊として多くの人・ものが行き来してきました。その時に築かれた建物は今も残り、昔懐かしい雰囲気が感じられます。忙しい日々のさなか、自分のペースを落としたいと思った時に優しく寄り添ってくれる場所です。



親不知コミュニティロードを歩く (天下の険) の感想

今年の夏も9月になれば、死に至る暑さも少しは和らぐだろうと思って親不知ウォークに参加しました。小杉と水橋二杉のそれぞれから集合して、えちごトキめき鉄道の親不知駅からウォーキング開始。(9時45分)

しばらく歩くと“ピアパーク”9:58 いつもは高速道路でこの案内板を見ると、ビールが飲める公園なのかと思いながら通り過ぎていました。(林さん・寺山) なんとビではなくピで、その意味は、“架け橋”(海と天と地)とのことでした。現地では見ればその意味が納得できます。その道を歩いて行きます。ここから瀧川さんは別行動。



古来、北陸道最大の難所と言われ、断崖絶壁と荒波が旅人の行く手を阻み、波打ち際を駆け抜ける際には、親は子を忘れ、子は親を顧みる暇がなかったことから、親不知らず・子不知らずと呼ばれようになったとか。またその他の一説に、平頼盛(清盛の弟)の妻が、2歳の愛児を波にさらわれた悲しみを詠んだ『親不知らず 子はこの浦の波まくら越路の磯の あわと消えゆく』が由来とか？

実際こうして現地に立って見ると、北アルプスが日本海に落ちている絶壁で、“ここまでが山なのか、ここからが海？”と言うまさに天下の険です。いま歩く親不知コミュニティロードは、第2世代の道路です。

ちなみに、波打ち際を通る古来の北陸道(第1世代)、明治16年の断崖を削った旧国道(コミュニティロードで第2世代)、天険トンネルの完成後(昭和41年)の現国道8号線(第3世代)、北陸自動車道(第4世代)、そしてえちごトキめき鉄道を一目に出来ました。

今日は、9月とは言え晴れて暑い。まだ秋の風情が感じられない。晴れているが海には靄状のものが出て海と空の境がボヤーと見え、しかも風と波もなく風状態である。沖合からの真中を白い船が通るのが見える。海の色と波、空と雲の気配、道の白さなどまだ夏である。

親不知記念公園(愛の母子像)に10時52分に着く。台座に達筆の相馬御風の歌が刻まれています。帰って調べると、『かくり岩に 寄せてくださる 沖つ浪の ほのかに白き ほしあかりかも』でした。頑張って歩いて11時20分に崖の上の東屋にて昼食、なんと林恵美子さんのソーメンの差し入れ、美味 一気にクールダウン ご馳走様でした。

ウエストーン像があり、“如砥如矢(とのごとく やのごとし)が壁面に刻まれています。そして梅海新道(つがみしんどう)入口の案内板がありました。※はるか昔の朝日岳、白馬岳の山登りの記憶を懐かしく思い出しました。

ようやく下り坂になり市振の海道の松を通り、松尾芭蕉の泊まった、宿跡を見ながら、それにしても暑いねと言いながら「一つ家に 遊女も寝たり 萩と月」の長円寺に寄り13時36分市振駅に到着。

記録 ウォーク時間 3時間56分 ウォークの距離 10.1キロ 歩数 18,000歩

参加 深海、伊林、甲、亀谷、瀧川、林、水島、以上敬称略 寺山でした。

歩きました

こしのくに 松田江の浜、雨晴 国府ウオーク

詳しくは次号に掲載

富山ウオーキングクラブ2019年度 後半計画

月	日	曜	コース	スタート	ゴール	担当者
10	10	木	北陸道 その4	森本	津幡	寺山
10	20	日	なめりかわ回廊巡り	滑川	滑川	甲
11	17	日	松倉城 (松倉金山)			深海
12	20	金	庄川遡上 (河口から源流まで)			林
1	5	日	初詣 大沢野 姉倉姫神社	笹津	笹津	寺山
3	15	日	井波 街巡り	井波	井波	寺山
4			総会 殿様道の後半部			林

パークゴルフをやってみませんか

詳しくは会報と同封で送りました「スポーツなかまinTOYAMA」10月号、2ページに掲載しております。興味がある人・やってみたいと思っている人は気軽に参加してください。新たなスポーツライフが発見できるかもしれません。

参加申し込みは寺山会長まで、相乗りも検討します。